

あいあいっうしん

No. 4 8 3
2018 (平成 30)
7. 13

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL : 075-462-4462
FAX : 075-462-4464
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

この度の大雨等による災害により、被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

記録的な豪雨から一転、各地で梅雨明けが発表され始め、今年の最高気温更新と共にセミたちの声も段々と活気づいてきました。あいあい教室の玄関には、子どもたちの七夕飾りが揺れ、今年も彦星と織姫が遊びにきてくれましたよ。さあ、これから夏本番！水着や浴衣を着たり、お祭りに出かけてかき氷を食べるといのも、夏ならではの経験ですよ。

そんな夏のお楽しみを心待ちに、今月のっうしんをお届けします。

7月の予定

- 3日(火) 義眼相談(11:00~)
- 13日(金) 視覚障がい疑似体験会(10:00~13:00)
*放課後等デイサービス・学童保育所の職員向け
- 18日(水) プール開き
経験交流会①(10:00~12:00/和室)
- 19日(木) 経験交流会②(10:00~12:00/和室)
ひよこクラブお遊び会(14:45~16:00)
- 20日(金) 経験交流会③(10:00~12:00/和室)
- 24日(火) 洛陽保育園との交流(午前:保育園で水遊び)
- 31日(火) きょうだい児のつどい(10:00~13:30/あけぼのホール)



<実習生の受け入れについて>

- ・7月下旬まで、毎週水曜日に学外臨床施設実習を受け入れます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

<8月の予定>

- 8月2日(木) 小学生 夏休みのつどい(同窓会)
- 15日(水) 通園夏休み

『経験交流会』のご案内

7月中に3回、恒例の経験交流会（卒園生のお母さんのお話を聞く会）を行います。各日程2人ずつ、6人の先輩お母さんにお越しいただく予定です。障がいがあったとき、就園・就学に関する思いや悩み、家族のことなど…様々なお話が聞ける機会です。保護者のみなさん、ぜひご参加ください！

時間：10：00～12：00

場所：ライトハウス1階 和室

①18日（水） 地域中学校 視覚育成学級 1年生のお母さん
市立総合支援学校 中学部 1年生のお母さん

②19日（木） 地域小学校 肢体育成学級 1年生のお母さん
地域小学校 普通学級 2年生のお母さん

③20日（金） 市立総合支援学校 小学部 2年生のお母さん
府立支援学校 小学部 2年生のお母さん



お知らせ その1 『きょうだい児のつどい』

日時：7月31日（火）10：00～13：30

内容：点字を打ってみよう！アイマスクで歩こう&ミニゲーム！
ライトハウス探険、お母さんたちお手製のお昼ごはん など

対象：在園児のお兄ちゃん、お姉ちゃん（小学生以上）

* 詳細は別紙で案内、参加集約させていただきます。

お知らせ その2 小学生『夏休みのつどい』（同窓会）

日時：8月2日（木）14：00～16：00

場所：あいあい教室プレイルーム

内容：室内遊び（段ボールなどの素材や風船遊び）、おやつ作り

対象：学童グループ昨年度終了生（現小学2年生）

* 詳細は別紙で案内、参加集約させていただきます。

ご参加、ありがとうございました！

『視覚障がい疑似体験会』のご報告

6月14日（木）、20日（水）、30日（土）の3日間行った視覚障がい疑似体験会は、保育園や幼稚園、学校等の並行通園先26カ所の先生方と保護者のみなさんを合わせ、65人の参加がありました。アイマスクや弱視シミュレーション眼鏡で館内を移動したり、子どもたちが園などで普段している集団遊び（しっぽとりなど）や絵本の読み聞かせ、簡単な製作や飲食などの生活動作を体験。「声がするだけでは、自分に話しかけられているかわからない」「体操や絵カードとりなど、自分だけができていないと思うと焦った」「絵本を見るときに、近づいてやっと何の絵かわかったときは嬉しかった」など、たくさんの感想をいただきました。

また、体験後のプレイルームや教材などの見学の時間では、あいあい教室で大切にしている関わりをお話ししながら、先生方からは園生活で困っていることや工夫したい点などたくさんお話いただき、連携する大切さを改めて実感できた貴重な情報共有の場となりました。この体験で感じた周りの状況がわかりにくい不安や、知っている人の声がする安心感、見えたときの嬉しさなど、多くの気づきが子どもたちへの更なる理解やサポートに繋がれば幸いです。

お忙しい中、ご参加いただき本当にありがとうございました。

6月

あいあい療育風景

6月は新聞紙を使って遊びました。あいあい教室では、新聞紙を叩く、こする、足で踏み鳴らすなど、歌や音楽を交えながら楽しい雰囲気の中でゆっくり素材に触れることを大切にしています。大きい年齢のグループでは、新聞紙をクルクル巻いて先生と引っ張り合ったり、ボールを作って玉入れやリレーをしました。どうすれば大きいボールになるのか考えたり、作った物で簡単なゲームをするなど、少しずつ遊びを発展させていきます。みんなで楽しめる紙吹雪も両腕いっぱい紙を集める、立って思いきり投げるなど、手先だけでなく全身を使ってダイナミックに遊ぶようにしています。



紙を集めてみんなで紙吹雪！



おたんじょうびおめでとう！ ★7月生まれのおともだち★



S さん **12 日生まれ** **5 歳になります**

新聞遊びが大好きなSくん。「新聞を合わせてな、重なったところにテープを貼るねん」と、自分で考えて工夫しながら作ります。お布団や枕、お風呂など、新聞でいろいろな物を作ったね。最近は、テラスの野菜にも興味しんしん。大きくなったプチトマトやキュウリの茎や葉っぱも触って観察したよ。

E さん **2 日生まれ** **6 歳になります**

4月から通園が始まったEちゃん。最近は、感触遊びがお気に入り。新聞と一緒に持ってビリビリ破ったり、ふわふわの綿に何度も手を伸ばしてご機嫌。トトロの絵の具をかけて美味しそうなかき氷を作ったね。触る絵本では自分で手を動かして触って、いろいろな感触を楽しんでいるEちゃんです。

K さん **14 日生まれ** **6 歳になります**

張りきって給食やおやつのお手伝いをするKくん。お友だちに「一緒に机拭こう」「みんなお茶はある？」と声をかける姿がとっても頼もしいお兄さんだね。テラスの野菜の水やりでは、「土が水を吸い込んでトマトが大きくなるんだよ！」と熱心に観察して、自信いっぱい笑顔で話すKくんです。

N さん **18 日生まれ** **6 歳になります**

今のお楽しみはお友だちとする“プリキュアごっこ”。それからお気に入りのキャラクターを描いたり、ハサミやテープでお家を作ったり。年長さんになってますます張りきっているね。最近は単眼鏡もお気に入り、ひらがなを読むのが上手なNちゃん。得意気な笑顔がとってもすてきなお姉さんだね。

Y さん **19 日生まれ** **7 歳になります**

1年生になって、たくさんの新しいことに挑戦！たくましく楽しく学校生活を味わっているYちゃん。週末のあいあいでは、みんなで種まきした枝豆を触ったり、買い物に出掛けたり…ちょっとドキドキすることもあるけれど、「はいっ！」と力強く応える声、自信で輝く笑顔がかっこいいYちゃんだね。

ともだち紹介—その1—

1歳だよ

Aさんの巻

はじめまして。昨年9月よりお世話になっているAです。現在1歳8カ月の男の子です。Aは家族性^{しんしゅつせいしょうしたいもうまくしょう}滲出性硝子体網膜症という病気で全盲です。

2カ月の時に両眼手術をし、更に1歳4カ月の時にウエスト症候群という病気を発症し、副作用の強い辛い治療で1カ月入院しました。小さな体で乗り越えてくれ、すごく頑張り屋さんです。1歳8カ月ですが、まだハイハイしたり立ったりせずゆっくりくんですが、少しずつ成長してきています。音楽と手遊び、体を使った遊びが大好きです。あいあい教室は去年は金曜日に通っており、行き始めはあまり食べなかったごはんを、あいあい教室の給食がきっかけで食べるようになったり、お友達と一緒にいろいろな遊びをして、すごく笑い楽しそうにしていました。お母さんたちとお話したり、リフレッシュする時間も母にとって大事な時間となりました。4月からは地域の保育園に通い始め、どうしたらいいのかわからないことも多々ありますが、先生方が本当に親身になって下さるのでとても心強く、園の先生たちもあいあい教室の先生方と連携をとっていろいろと考えて下さり、Aは毎日楽しく通っています。

本年度は火曜日と土曜日に在籍しています。母が仕事をしており、通院もあり、遠方からの通園のため他の方々よりも通園日数は少なくなりがちですが、これからも親子共々よろしく願いいたします。 母

新聞遊びや絵の具遊びなど、いろんな感触遊びを楽しんでいるAくん。たくさん遊んだ後は、テラスでたらいのお風呂につかってリラックス。お水をバシャバシャしたりお友だちにタッチしたり、笑顔いっぱいご機嫌なAくん。これからも先生やお友だちと一緒にたくさん遊ぼうね！

6歳と2歳だよ

ともだち紹介—その2—

Tさん・Cさんの巻

はじめまして、今年2月からお世話になっている姉T、妹Cです。

Tは4歳の時ロービジョンであることが分かりました。また、Cは予定日より早く生まれ、^{もうまくしょう}網膜症と分かり治療し今は落ち着いていますが、視野が普通の半分と言われています。そして、成長するにつれて両目が斜視であることが分かりました。

Tが就学する際どうフォローしたらよいか悩んでおり、何か助けになる施設がないか市に相談したところ、あいあい教室を紹介いただきました。娘の助けになればとすぐに通いだし、Tは今ではすっかり慣れ、次週の内容を楽しみにしています。あいあい教室で過ごすこと、みんなと共に書見台などを使うことで小学校でも臆せず使え、入学前、目の悪いことを隠したいと涙していたことが、今では周りの友達にも助けてもらい、元気に通うことができます。Cは、4月からクラスメイトも増え、お友達が気になるお年頃なので楽しく通わせていただいています。彼女にとってもまたあいあい教室での出会いは良いものになるだろうなあと考えています。そして、当初、娘たちのために通い出した教室は、私にとっても相談できたり情報を教えていただいたり、話したり聞いてもらえるところとなり、とても心強く感じています。これからも、どうぞ母子ともによろしくお願いします。 母

製作やお絵かきが大好きなTちゃん。できあがると「せんせい、これ見て」と、いつもうれしそうに見せてくれます。Cちゃんは、お人形遊びや滑り台、ボールプールも大好き。お友だちと一緒に笑顔いっぱい遊んでいます。これからも、楽しいことをいっぱい見つけていこうね！

“みんなで学ぼう！～就学・就園・放課後支援②”

7月は京都市の学級種別と京都府内で就学や学校生活の相談などができる機関について、保護者の体験談と共に紹介します。

地域の小学校では、普通学級と育成学級のどちらかの在籍になります。クラスの数や学習内容、受けられるサポートなどは異なります。子どものよりよい学校生活を考える上で、それぞれの特徴を知ることはもちろん、就学予定先の見学や体験を実際にしてみましょう。

◆ ‘育成学級（特別支援学級）’とはどんな学級ですか？

京都市には、発達・情緒・肢体・病弱・視覚育成学級（居住地域の小中学校に設置される）・難聴学級（設置小学校は市内2校）があり、障がいに合わせた教育となります。育成学級の在籍でも、休み時間や行事等で普通学級の子もたちと交流することもあります。

◆ ‘通級指導教室’とはどんな教室ですか？

京都市には、ことばときこえの教室、弱視教室、LD等通級指導教室が設置されています。教科学習や給食の時間などは普通学級で過ごし、週に数時間程

度、学習や生活上の困難に応じた通級の時間があります。弱視教室（アイリス教室）の場合は、市立総合支援学校の担当職員が在籍校へ巡回し、補助具の使い方や学習に限らず、学校生活での困り感なども一緒に考えます。また、他校の弱視教室の子どもやその保護者との交流もあります。

◆京都府内の相談・支援機関は何がありますか？

‘京都府視覚支援センター（府立盲学校内）’では、府内全域の視覚障がいのある児童生徒へ、学習や日常生活に関して、来校相談と在籍校などへの巡回相談を行っています。

‘京都府スーパーサポートセンター（SSC/宇治支援学校内）’では、京都府南部地域に住んでいる発達障がいを含む、障がいのある児童生徒の支援を行っています。視覚支援では、来所相談と在籍園・学校への巡回相談があり、必要に応じて盲学校と連携しながら支援しています。

◆京都市の相談・支援機関は何がありますか？

‘総合育成支援教育相談センター（^{はぐくみ}育支援センター/市内総合支援学校内）’では、市内に住む子どもの発達や様々な障がい、就学や制度などに関して、来所・訪問・電話による相談を行っています。

★保護者体験談③ Dさん（弱視通級指導教室）のお母さん

現在、アイリス教室（弱視通級指導教室）で視覚支援を受けている小学2年生Dの母です。アイリス教室の先生には週2回、学校に来て頂いています。授業の中で支援してもらうこともあれば、別の教室で補助具（ルーペや単眼鏡等）を使って個別的な支援を受けることもあります。最近では、学校でプールが始まり、アイリスの先生も一緒にプールに入って、Dが積極的に潜れるように手助けしてくださっています。また、週1回はアイリスの先生と一緒に下校し、交通量が多い横断歩道の渡り方などを指導頂いています。アイリスの先生は、Dがどの教科でどのように困っているのか、友達とどのように関わっているのかなど、日頃の学校生活についてよく見てくださっています。そして毎週、担任の先生と親と情報共有し、学校と家庭をつないでくださっています。夏休みには、「サマースクール」といって、アイリス教室に在籍する仲間と集まって活動する日があります。今年は、京都市動物園に行くことになっています。その事前学習として、Dは自分で「動物の足の裏」というテーマを設定しました。当日は、さまざまな動物の足の裏を実際に観察して、比較するみたいです。

年に数回は、このようにアイリス教室のお友達や先生と交流する機会があります。親同士も、情報交換できる貴重な場です。Dにとって、アイリス教室は、自分を認め、励ましてくれる場所で、このような制度を利用して本当に感謝しています。

★保護者体験談④ Iさん（視覚支援学級）のお母さん

Iは小学校の4年生です。視覚支援学級と交流級で学んでいます。1、2年生の時は国語と算数の授業はほぼ支援級の教室でマンツーマンで学びました。この2年間で学習の基礎となる事（筆順やトメ、ハライや毎日の100マス計算など）を丁寧にきっちりしました。30人以上いるクラスメートの顔と名前を覚えるために全員の顔写真を撮り、カルタ形式で覚えたりもしました。3年生からはアイパッドの撮影機能を使い交流級で学ぶことも増えてきました。4年生になった現在では、なるべく交流級で学習しています。手を挙げてみんなの前で発表する事が、とても楽しい様子です。

交流級で学ぶ時は、支援級の先生も付いてきて下さいます。でも基本的にはI以外の生徒のサポートをします。これでIだけの特別な先生ではなく、みんなの先生。Iがクラスにいる事で先生が一人増えて、みんなも助かる。といった仕組みにさせていただきました。支援級の先生が一人ついて下さることで、Iも私も安心して小学校生活を送れています。学習面でも先取り学習をしてきました。ローマ字やパソコン、日本地図、百人一首などかなりスパルタで詰め込んできました。

夏休みには、単眼鏡で駅の路線図や時刻表、駅名を見たり、標識やマークなどを探す宿題がありました。Iも嫌がらずによく頑張ってきたと思います。

入学するまでは不安で仕方ありませんでしたが、Iを信じて何でも挑戦させています。障害があっても、工夫すれば乗り越えられる事は沢山あると思います。頑張るのはIですが、頑張れる環境を整えるのは母である私だと思っています。

・・・あとかき・・・ 新しいクロスバイクを買って、ピワイチ（琵琶湖一周）をしたいこの夏。日焼けと体力は心配だけど、車や電車では味わえないワクワクがたまらない！ 谷口

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★

京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしん Web版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web版もぜひご覧ください！